

編集後記

本年度も、「ゆけむり史学」第十一号を発刊することができました。在学中の大学院生はじめ、先輩諸氏には、御多忙の中、若い方々の新鮮な感覚で書かれた論稿を今号に御投稿いただき深く感謝致します。この場を借りて御礼申し上げます。

各方面でご活躍されている修了生の方々のお姿が、在校生の励みになっています。

今後もこの「ゆけむり史学」が大学院の在學生、修了生、また他大学の方との交流の場となり、末永く続いていくことを期待しております。

(近藤)

〈執筆者紹介〉

白峰 旬	別府大学大学院文学研究科教授
吉田 翔馬	別府大学大学院文学研究科博士前期課程一年
西本 朗崇	別府大学大学院文学研究科博士前期課程一年
近藤 晃弘	別府大学大学院文学研究科博士前期課程一年
尾籠 恭平	別府大学大学院文学研究科博士前期課程二生
高木 翔太	高知県立高知城歴史博物館
高妻 朗久	大分県立公文書館勤務
池田 遼一	別府大学大学院文学研究科博士前期課程修了生
黒木 俊弘	広島県福山市特別支援学校教諭
相川 健太	大分県立別府翔青高校臨時事務職員